

加古川市行政改革実行プラン 令和3年度における取組状況 及び 令和4年度以降の新たな取組について

本市では、平成13年度から5次にわたる行革緊急行動計画により行政改革に取り組み、職員数の削減や業務の民間委託などにより経費の削減に努めてまいりました。

しかしながら、少子高齢化が進み、財政状況が一層厳しくなることが見込まれる中、高度化・多様化する市民ニーズに的確に対応できるよう、経費削減、効率化だけでなく、質の高い公共サービスを提供し、市民満足度の向上を図るため、

- ①変化に対応するための職員力・組織力の向上
- ②次世代の負担軽減を図る経営基盤の構築
- ③市民の視点による行政サービスの推進

を基本理念とする「加古川市行政改革大綱」を平成27年3月に策定しました。

そして、この「大綱」に基づき、「加古川市行政改革実行プラン」を平成28年3月に策定し、「7つの重点事項」について、課題解決に取り組むこととしています。

令和3年度における主な取組と進捗状況は、以下のとおりです。

I 令和3年度の主な取組

重点事項1 定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築（取組実績P. 1～2）

- 1-5 非役職者を対象とした昇格試験制度を構築しました。

重点事項2 職員のスキルアップと意識改革（取組実績P. 3）

- 1-3 主事及び主査昇格者を対象にキャリアデザインの明確化を目的とした研修を実施し、職員の自己実現を促進しました。

重点事項3 財政計画の策定と自主財源の確保の強化（取組実績P. 4～6）

- 2-2 令和2年度決算時は、各基金の取り崩しを行ったものの、中期財政計画の最終年度における各種基金残高目標額を確保することができました。

重点事項4 事務事業の見直し（取組実績P. 7～13）

- 1-26 コロナ禍における花火大会の代替事業として加古川イルミネーション事業を実施しました。
- 1-32 敬老祝品のうち、90歳到達者への敬老祝品を廃止し、市内小学生が作成するメッセージカードを贈呈する新規事業を行うこととしました。

重点事項5 市民サービスの向上（取組実績P. 14～15）

- 1-8 住民票の写しや印鑑登録証明書の交付申請、消防に関する一部の届出について、行政手続のオンライン化を実施しました。

重点事項6 積極的な情報発信（取組実績P. 16～17）

- 1-1 PR専門会社のノウハウを活用し、広く市内外のメディア向けに市の主要施策をはじめとした魅力をPRしたほか、市の魅力発信サイトや広報紙、新聞折込、駅構内掲示など様々な媒体を活用しながら情報発信を行いました。

II 令和4年度以降の新たな取組

加古川市行政改革実行プランでは、目標を達成した取組は実行プランから除く一方で、新たに出てきた課題を追加することで、継続的に改革を進めていくこととしています。

このたび、実行プランの取組について、令和4年度以降の新たな取組を以下のとおり追加しました。

重点事項1 定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築（新規取組P. 1）

- 1-6 客観的な能力の実証に基づく昇格制度を構築し、適格者の選考を可能とすることにより、若手職員及び女性職員の積極的な登用に繋げるとともに、若手職員のモチベーション向上と次世代を担うリーダーの育成を目指します。
- 1-7 時間外勤務の削減に向け、責任の所在を明確化し、取組実績を正当に評価する仕組みを構築することにより、業務の改善や効率化を図るとともに、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取組みを推進します。

重点事項3 財政計画の策定と自主財源の確保の強化（新規取組P. 2）

- 3-4 加古川バイパス・山陽自動車道などの主要幹線道路やJR・山陽電鉄などの鉄道があり、阪神エリアに直結する本市の優位性を活かし、市内の産業用地への進出を検討する企業等にとって、より魅力となるよう企業立地促進税制や補助金について調査・検討します。

III 進捗状況

令和3年度における35の課題項目の進捗状況は以下のとおりです。

「F:令和3年度をもって取組を完了します。」「S:予定より早く実施できました。」「A:予定どおり実施できました。」を合計すると25項目あり、全体の71.4%が順調に進捗しています。「B:予定どおり実施できませんでした。」については、早急にスケジュールを見直し、目標達成に向け取組を進めます。

なお、取組が完了した1項目については、行政改革実行プランから除く一方、新たに出てきた課題3項目を追加しました。令和4年度は、合計37項目の取組を進めていきます。

表1 進捗状況一覧表

重点事項	項目数	進捗状況				追加 項目
		F	S	A	B	
1 定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築	4			3	1	2
2 職員のスキルアップと意識改革	1			1		
3 財政計画の策定と自主財源の確保の強化	6			4	2	1
4 事務事業の見直し	16	1		10	5	
5 市民サービスの向上	4			3	1	
6 積極的な情報発信	3			3		
7 市民参画による協働のまちづくりの実現	1				1	
合 計	35	1		24	10	3
割 合	%	2.8		68.6	28.6	

【進捗状況】

F…令和3年度をもって取組を完了します。

S…予定より早く実施できました。

A…予定どおり実施できました。

B…予定どおり実施できませんでした。

加古川市行政改革実行プラン
令和3年度 取組実績

令和4年8月
加古川市

行政改革実行プラン目次

【重点事項】1 定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	職員数の適正化と計画的な採用	4	技能労務職員の給与水準の適正化	A	総務部	1
1	職員数の適正化と計画的な採用	5	昇格試験制度の導入	A	総務部	1
2	改革による効率的な行政組織の構築	3	市民センター等の機能の見直し	B	企画部、市民協働部	2
2	改革による効率的な行政組織の構築	6	効率的な行政組織の構築	A	企画部	2

【重点事項】2 職員のスキルアップと意識改革

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	職員のスキルアップと意識改革	3	職員の自己実現の促進	A	企画部、総務部	3

【重点事項】3 財政計画の策定と自主財源の確保の強化

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	将来負担軽減のための財政計画	1	健全な財政運営の堅持	B	企画部	4
1	将来負担軽減のための財政計画	4	公園墓地造成事業特別会計の健全化	A	建設部	4
1	将来負担軽減のための財政計画	5	持続可能な水道事業を実現するための資産管理	A	上下水道局	4
2	財政基盤の強化	1	中長期的な視点による適正な市債の管理	A	企画部	5
2	財政基盤の強化	2	各種基金の目標額の堅持	A	企画部	5
3	自主財源の確保	1	ふるさと納税の推進	B	企画部、産業経済部	6

【重点事項】4 事務事業の見直し

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	事務事業の再構築による行政の効率化	8	職員駐車場の有料化	B	総務部	7
1	事務事業の再構築による行政の効率化	24	ウェルネス協会補助／委託事業の再検討	B	市民協働部	7
1	事務事業の再構築による行政の効率化	26	加古川まつりのあり方の検討	F	産業経済部	7
1	事務事業の再構築による行政の効率化	27	福祉バス運行事業の見直し	A	福祉部	8
1	事務事業の再構築による行政の効率化	31	中小企業の支援のあり方の検討	A	産業経済部	8
1	事務事業の再構築による行政の効率化	32	敬老祝品・表敬訪問事業の見直し	A	福祉部	8
1	事務事業の再構築による行政の効率化	33	交通安全指導員のあり方の検討	A	教育総務部	9
1	事務事業の再構築による行政の効率化	34	庁用自動車の管理の見直し	B	総務部	9
1	事務事業の再構築による行政の効率化	35	放置自転車対策の見直し	B	建設部	9
1	事務事業の再構築による行政の効率化	36	東消防署移転に伴う車両配備体制の構築	A	消防本部	10
1	事務事業の再構築による行政の効率化	37	日勤(デイタイム)救急隊の設置	A	消防本部	10
1	事務事業の再構築による行政の効率化	38	防災体験案内業務の見直し	B	消防本部	10
1	事務事業の再構築による行政の効率化	39	浄化槽補助制度の見直し	A	環境部	11
2	公共施設等の最適化	1	公共施設等総合管理計画に基づいたマネジメントの推進	A	企画部	12
3	民間活力の活用	2	指定管理者制度導入施設の見直し	A	企画部	13
3	民間活力の活用	11	児童クラブ運営業務の民間委託	A	教育指導部	13

【進捗状況】

F…令和3年度をもって取組を完了します。

S…予定より早く実施できました。

A…予定どおり実施できました。

B…予定どおり実施できませんでした。

【重点事項】5 市民サービスの向上

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	市民の利便性の拡大	1	マイナンバーの活用による利便性の向上	A	企画部	14
1	市民の利便性の拡大	6	公民館のあり方の検討	B	企画部、市民協働部、教育指導部	14
1	市民の利便性の拡大	7	少年自然の家の利用対象者の拡大	A	教育指導部	14
1	市民の利便性の拡大	8	行政手続のオンライン化の推進	A	企画部	15

【重点事項】6 積極的な情報発信

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	積極的な情報発信	1	定住志向を促すための市の魅力発信	A	企画部	16
1	積極的な情報発信	5	オープンデータの利活用の推進	A	企画部	16
1	積極的な情報発信	6	広報紙等による情報発信の充実	A	企画部	17

【重点事項】7 市民参画による協働のまちづくりの実現

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	進捗状況	担当	ページ
1	市民参画による協働のまちづくりの実現	3	(仮称)地域コミュニティ活性化交付金の創設	B	企画部、市民協働部	18

【進捗状況】

F…令和3年度をもって取組を完了します。

S…予定より早く実施できました。

A…予定どおり実施できました。

B…予定どおり実施できませんでした。

重点事項	1	定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築
重点事項細目	1	職員数の適正化と計画的な採用
課題項目	4	技能労務職員の給与水準の適正化
担当	総務部	

取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○行政職給料表(2)の導入を協議	○行政職給料表(2)の導入を協議	○行政職給料表(2)の導入を協議	○行政職給料表(2)の導入を協議	○行政職給料表(2)を導入

進捗状況 A : 予定どおり実施できました。

令和3年度実績	技能労務職員の給与について、民間の同種の事業に従事する者との均衡を図るため、国家公務員行政職給料表（二）への移行に向けて、職員団体との協議を行いました。				
担当	総務部				
取組スケジュール					
3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
○制度設計 ○職員団体との協議 ○令和4年度実施に向けた予算要求	○昇格試験実施	○昇格試験結果を踏まえ、人事異動に反映			

令和3年度実績	係長級への昇格試験制度は、キャリアデザインの構築や給与体系等のあり方など総合的に検討し、導入する時期を見合わせることとしました。非役職者区分への昇格試験制度は予定通り導入することとし、職員団体との協議や令和4年度実施に向けた予算措置を行いました。				
担当	総務部				

重点事項	1	定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築			
重点事項細目	2	改革による効率的な行政組織の構築			
課題項目	3	市民センター等の機能の見直し			
担当		企画部、市民協働部			
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○市民センター等の機能の見直しを検討	○市民センター等の機能の見直しを検討	○市民センター等の機能の見直しを検討	○市民センター等の機能の見直しを検討	○市民センター等の機能の見直しの可否に関する結論

進捗状況	B : 予定どおり実施できませんでした。
令和3年度実績	コロナ禍における生活様式の変化や行政手続のオンライン化を進める中で必要な機能を見定める必要があることから、具体的な取組を行いませんでした。現在の急激な変化を注視しつつ施設所管部局との情報共有を行うこととしました。

重点事項	1	定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築			
重点事項細目	2	改革による効率的な行政組織の構築			
課題項目	6	効率的な行政組織の構築			
担当		企画部			
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○担当職への権限移譲と決裁ラインの調査・研究	○担当職への権限移譲と決裁ラインのあり方を決める			
	○分権化による調整事務の軽減について調査・研究	○分権化による調整事務の軽減について結論づける			

進捗状況	A : 予定どおり実施できました。
令和3年度実績	「組織のあり方に関する指針」をもとに各担当部局への組織・機構に関するヒアリングや機構改革、担当職への権限移譲を行ったほか、決裁ラインのあり方や分権化による調整事務の軽減を図るために他自治体の事例調査を行いました。

担当	企画部、総務部	重点事項 2	職員のスキルアップと意識改革		
		重点事項細目 1	職員のスキルアップと意識改革		
		課題項目 3	職員の自己実現の促進		
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	
	○研修と職員提案を関連付ける方法の検討	○研修と職員提案を関連付ける方法の決定	○研修と職員提案を関連付ける方法を実施		
	○キャリアデザインを明確化できる研修を実施	○キャリアデザインを明確化できる研修を実施	○キャリアデザインを明確化できる研修を実施	○キャリアデザインを明確化できる研修を実施	○キャリアデザインを明確化できる研修を実施
	○異動希望申告制度の実施	○異動希望申告制度の実施	○異動希望申告制度の実施	○異動希望申告制度の実施	○異動希望申告制度の実施
進捗状況	A : 予定どおり実施できました。				
令和3年度 取組実績	主事及び主査昇格者を対象とした階層別研修において、自身のキャリアデザインを考える研修を実施しました。また、研修と職員提案を関連付ける方法として、主事昇格者を対象とした階層別研修において政策立案に取り組み、その提案内容を職員提案とすることができる新たな仕組みを検討しました。				

重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化
重点事項細目	1	将来負担軽減のための財政計画
課題項目	1	健全な財政運営の堅持

担当	企画部
----	-----

取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○次期「中期財政計画」の作成	○「中期財政計画」の進行管理 ○(必要に応じて)計画の見直し	○「中期財政計画」の進行管理 ○(必要に応じて)計画の見直し	○「中期財政計画」の進行管理 ○(必要に応じて)計画の見直し	○「中期財政計画」の進行管理 ○(必要に応じて)計画の見直し

進捗状況	B : 予定どおり実施できませんでした。
令和3年度実績	新型コロナウイルス感染症対策、新たなにぎわいづくり、SDGsの達成につながる施策を中心に財源を配分するなどし、効率的な予算編成を行いました。次期中期財政計画については、新型コロナウイルス感染症の影響により今後の財政収支の見通しが立たない中で策定することは困難であることから、計画の作成を翌年度に見送りました。

重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化
重点事項細目	1	将来負担軽減のための財政計画
課題項目	4	公園墓地造成事業特別会計の健全化

取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○収支計画の時点修正及び進行管理 ○利用促進のためのPR活動	○収支計画の時点修正及び進行管理 ○利用促進のためのPR活動	○収支計画の時点修正及び進行管理 ○利用促進のためのPR活動	○収支計画の時点修正及び進行管理 ○利用促進のためのPR活動	○収支計画の時点修正及び進行管理 ○利用促進のためのPR活動

進捗状況	A : 予定どおり実施できました。
令和3年度実績	利用促進のためのPR活動として、一般墓地及び合葬式墓地の随時募集について広報に掲載したほか、JR加古川駅構内、郵便局にポスター掲示等を行い、チラシ、広告ティッシュ配付、高齢者大学での周知、YouTube動画配信など様々な活動を行いました。その結果、一般墓地の貸付件数が計画値を上回り、事業収入が増加しました。

重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化
重点事項細目	1	将来負担軽減のための財政計画
課題項目	5	持続可能な水道事業を実現するための資産管理

取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○「水道ビジョン2028」に基づく進行管理	○「水道ビジョン2028」に基づく進行管理	○「水道ビジョン2028」に基づく進行管理 ○中間見直し	○「水道ビジョン2028」に基づく進行管理	○「水道ビジョン2028」に基づく進行管理

進捗状況	A : 予定どおり実施できました。
令和3年度実績	加古川市上下水道事業運営審議会において、令和2年度実績でのビジョンの進捗状況等について審議を行い、ビジョン指標についてほとんどの値が目標値をクリアしているという評価を受けました。

重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化			
重点事項細目	2	財政基盤の強化			
課題項目	1	中長期的な視点による適正な市債の管理			
担当		企画部			
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○交付税措置の無い市債の発行額を抑制 ○借入金の適正な管理	○交付税措置の無い市債の発行額を抑制 ○借入金の適正な管理	○交付税措置の無い市債の発行額を抑制 ○借入金の適正な管理	○交付税措置の無い市債の発行額を抑制 ○借入金の適正な管理	○交付税措置の無い市債の発行額を抑制 ○借入金の適正な管理

進捗状況	A : 予定どおり実施できました。
令和3年度実績	令和4年度一般会計当初予算における通常債については、交付税措置のない市債を約7,900万円抑制し、32億5,170万円となりました。

重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化			
重点事項細目	2	財政基盤の強化			
課題項目	2	各種基金の目標額の堅持			
担当		企画部			
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○各種基金の目標額堅持に向けた財政運営	○各種基金の目標額堅持に向けた財政運営	○各種基金の目標額堅持に向けた財政運営	○各種基金の目標額堅持に向けた財政運営	○各種基金の目標額堅持に向けた財政運営

進捗状況	A : 予定どおり実施できました。
令和3年度実績	令和2年度決算時は、各基金の取り崩しを行ったものの、中期財政計画の最終年度における各種基金残高目標額を確保することができました。

重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化
重点事項細目	3	自主財源の確保
課題項目	1	ふるさと納税の推進

担当	企画部、産業経済部
----	-----------

取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	<ul style="list-style-type: none"> ○国に企業版ふるさと納税制度の活用を申請する ○寄附対象事業の周知を行い寄附金の獲得をめざす ○返礼品の創出、インターネット等を活用したPRの促進 ○寄附環境の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○寄附対象事業の周知を継続する ○新たな寄附対象事業を検討する ○返礼品の創出、インターネット等を活用したPRの促進 ○寄附環境の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○寄附対象事業の周知を継続する ○新たな寄附対象事業を検討する ○返礼品の創出、インターネット等を活用したPRの促進 ○寄附環境の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○寄附対象事業の周知を継続する ○次年度以降の制度活用について検討し国に申請する ○返礼品の創出、インターネット等を活用したPRの促進 ○寄附環境の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○新たな寄附対象事業を周知し、寄附金の獲得をめざす ○返礼品の創出、インターネット等を活用したPRの促進 ○寄附環境の整備

進捗状況	B : 予定どおり実施できませんでした。
令和3年実績	<p>企業版ふるさと納税については、内閣府や市のホームページ等で寄附対象事業の周知を行った結果、1,000万円の寄附がありました。一方、ふるさと納税については、返礼品数を293品目から311品目へ増やしましたが、寄附額は前年実績を約9,400万円下回りました。</p> <p>(歳入効果額：約2億3,000万円)</p>

重点事項	4	事務事業の見直し			
重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化			
課題項目	8	職員駐車場の有料化			
担当		総務部			
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○有料化する施設の現状調査 ○職員団体との協議	○原則全ての勤務地における職員駐車場有料化の実施			

進捗状況	B : 予定どおり実施できませんでした。
令和組3年度実績	有料化する施設の現状調査を実施し、本庁舎周辺以外の職員の駐車場整備状況を把握することができました。また、職員団体との協議を進めましたが、制度導入に向けより詳細な制度設計が必要なことから、引き続き協議を行うこととしました。

重点事項	4	事務事業の見直し			
重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化			
課題項目	24	ウェルネス協会補助／委託事業の再検討			
担当		市民協働部			
取組スケジュール	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
	○市、協会、指定管理者の実施する事業の内容について精査・検討	○協会が実施すべき事業、指定管理者が実施すべき事業等の仕分け	○指定管理の指定事業とすべき事業以外の事業について、実施主体及び実施方法を変更	○指定管理の指定事業とすべき事業以外の事業について、実施主体及び実施方法を変更	○指定管理の指定事業にすべき事業については、令和6年度からの指定管理者更新に合わせて業務に組み込む

進捗状況	B : 予定どおり実施できませんでした。
令和組3年度実績	ウェルネス協会が実施する委託事業と補助事業について、実施主体及び実施方法を整理しましたが、内部での検討に留まり、関係機関との協議まで進みませんでした。

重点事項	4	事務事業の見直し			
重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化			
課題項目	26	加古川まつりのあり方の検討			
担当		産業経済部			
取組スケジュール	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
	○今後の課題の洗い出し ○増加する開催費用の試算	○課題解決策の検討	○今後の方針性について、新たな課題を含めた再度の検討 ○課題解決に向けた新しい事業の実施		

進捗状況	F : 令和3年度をもって取組を完了します。
令和組3年度実績	コロナ禍における花火大会の代替事業として実施した加古川イルミネーション事業は、令和元年度に実施した加古川まつり花火大会と比較して、4,272万円の歳出を抑制することができました。令和4年度は花火大会の開催を望む声が多いことから、開催費用を抑制して実施することとします。本取組は所期の目標を達成したため完了とします。

重点事項	4	事務事業の見直し
重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化
課題項目	27	福祉バス運行事業の見直し
担当	福祉部	

取組スケジュール	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
	○他市事例等の調査・研究 ○本市における方向性の検討	○他市事例等の調査・研究 ○本市における方向性の検討	○令和4年度以降の事業の方向性の決定		

進捗状況	A : 予定どおり実施できました。
令和組3年度実績	福祉バス運行事業については、バスの老朽化や民間事業者の圧迫などの理由から事業の廃止及び代替事業を検討しました。しかし、県民交流バス廃止の影響等を踏まえ令和6年度までは事業を継続することとし、引き続き代替事業の検討を行います。

重点事項	4	事務事業の見直し
重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化
課題項目	31	中小企業の支援のあり方の検討
担当	産業経済部	

取組スケジュール	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
	○商工業振興推進事業に関する意見交換・協議の実施・仕様の決定	○協議内容を踏まえた事業の実施			

進捗状況	A : 予定どおり実施できました。
令和組3年度実績	商工業振興推進事業で実施している業務のうち、効果的な方法へと見直しが必要と考えられる業務について加古川商工会議所と協議を進めました。協議の結果、新型コロナウイルス感染症に関する支援業務の充実を図ったほか、通行量調査業務や空き店舗調査業務などについてはコロナ収束を見据えながら、実施場所や時期を協議していくこととしました。

重点事項	4	事務事業の見直し
重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化
課題項目	32	敬老祝品・表敬訪問事業の見直し
担当	福祉部	

取組スケジュール	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
	○敬老事業について、他市町の取組を調査・研究 ○本市における事業の方向性の検討 ○関係機関との調整	○令和4年度以降の事業の方針の決定	○方針に基づく事業の実施		

進捗状況	A : 予定どおり実施できました。
令和組3年度実績	敬老祝品のうち、90歳到達者への敬老祝品を廃止し、市内小学生が作成するメッセージカードを贈呈する新規事業を行うこととしました。

重点事項	4	事務事業の見直し
重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化
課題項目	33	交通安全指導員のあり方の検討
担当	教育総務部	

取組スケジュール	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
	○調査・研究等 ○方針の検討	○調査・研究等 ○方針の検討	○調査・研究等 ○方針の決定	○方針に基づく事業の実施	

進捗状況	A : 予定どおり実施できました。
令和組3年実績度	交通安全指導員以外の立ち番の実施主体や場所、交通安全指導員の配置箇所における児童数・交通状況等について調査を実施し、方針案を策定しました。

重点事項	4	事務事業の見直し
重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化
課題項目	34	庁用自動車の管理の見直し
担当	総務部	

取組スケジュール	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
	○既存・新規システムの調査・導入検討 ○適正台数の調査、集中管理の基準の検討	○既存・新規システムの調査・導入検討 ○集中管理の基準の検討、策定	○適正化の実施		

進捗状況	B : 予定どおり実施できませんでした。
令和組3年実績度	配車業務の合理化を図るため、配車システムの導入を検討しましたが、費用対効果や必要な機能が不足していることから、導入を見送ることとしました。また、各課が管理する業務用車における使用状況調査を行いましたが、集中管理の基準の検討や策定には至りませんでした。

重点事項	4	事務事業の見直し
重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化
課題項目	35	放置自転車対策の見直し
担当	建設部	

取組スケジュール	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
	○指導員適正配置の検討及び実施 ○手数料の見直し方針の決定	○指導員適正配置の検討及び実施 ○手数料の見直し方針の決定	○指導員適正配置の検討及び実施	○指導員適正配置の検討及び実施	○指導員適正配置の検討及び実施

進捗状況	B : 予定どおり実施できませんでした。
令和組3年実績度	令和3年10月のJR加古川駅前への加古川図書館の移転に際し、指導員の配置時間の延長及び配置人数の見直しを実施し放置自転車の発生を防止しました。一方、手数料の見直し方針の決定については、市民への影響を考慮し、次年度以降に見送りました。

重点事項	4	事務事業の見直し
重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化
課題項目	36	東消防署移転に伴う車両配備体制の構築
担当	消防本部	

取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○東消防署移転を見据えた車両配置や資機材等の整備、規程等の見直し	○東消防署移転、運用の開始、検証			
進捗状況	A : 予定どおり実施できました。				
令和組3年実績	東消防署の移転や両消防署（中央・東）における専任指揮隊の配備を踏まえ、車両配置等を見直し、規程等の改正や出動基準の見直しを実施しました。				

重点事項	4	事務事業の見直し
重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化
課題項目	37	日勤（デイタイム）救急隊の設置
担当	消防本部	

取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○関係各課と日勤救急隊の設置に向けて検討する。	○新東消防署の開所に伴い、日勤救急隊を運用する。			
進捗状況	A : 予定どおり実施できました。				
令和組3年実績	関係各課と配置人員数や出動体制、研修体制、資機材の整備等について整理し、制度設計を行いました。				

重点事項	4	事務事業の見直し
重点事項細目	1	事務事業の再構築による行政の効率化
課題項目	38	防災体験案内業務の見直し
担当	消防本部	

取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○案内業務の内容を分析	○案内業務のあり方を踏まえた見直し			
進捗状況	B : 予定どおり実施できませんでした。				
令和組3年実績	防災センター等を所管又は併設する他市消防局へ案内業務の内容を確認し、本市における適切な業務内容等について分析を進めましたが、人員体制など運用開始までに解決すべき課題があることから、引き続き検討を行うこととしました。				

担当	環境部	重点事項 4	事務事業の見直し		
		重点事項細目 1	事務事業の再構築による行政の効率化		
		課題項目 39	浄化槽補助制度の見直し		
取組スケジュール	3年度 ○浄化槽補助制度の現状把握・分析 ○本市における方向性の検討	4年度 ○本市における方向性の決定	5年度 ○見直し内容の周知	6年度 ○見直し内容の周知	7年度 ○見直し内容の周知
進捗状況	A : 予定どおり実施できました。				
令和組 3年 度	浄化槽補助制度の現状把握や分析を進めるため、浄化槽の耐用年数や他市における補助額や要件、維持管理補助の有無について調査し、方向性について検討しました。				

担当	企画部				
		3年度	4年度	5年度	6年度
		○方針・計画に基づいたマネジメントの推進 ○方針・計画の時点修正	○方針・計画に基づいたマネジメントの推進 ○方針・計画の時点修正	○方針・計画に基づいたマネジメントの推進 ○方針・計画の時点修正	○方針・計画に基づいたマネジメントの推進 ○方針・計画の時点修正
		7年度			
進捗状況 A : 予定どおり実施できました。					
令和3年実績	令和3年10月に加古川図書館のJR加古川駅前への機能移転を完了しました。また、令和4年3月に公共施設等総合管理計画について、公共施設の統廃合など対策の主な実績やユニバーサルデザイン等の新たな要素を追加しました。				

重点事項	4	事務事業の見直し			
重点事項細目	3	民間活力の活用			
課題項目	2	指定管理者制度導入施設の見直し			
担当	企画部				
取組スケジュール	3年度 ○効果的な評価手法の調査・研究	4年度 ○効果的な評価手法の調査・研究	5年度 ○効果的な評価手法の導入	6年度	7年度

進捗状況	A : 予定どおり実施できました。
令和組3年実績度	全ての指定管理施設について所管課で総合評価を実施するとともに、うち6施設を対象に選定評価委員会による評価を行い、結果を公表しました。また、加古川図書館指定管理者の選定、他自治体の事例調査による効果的な評価手法の研究を行いました。

重点事項	4	事務事業の見直し			
重点事項細目	3	民間活力の活用			
課題項目	11	児童クラブ運営業務の民間委託			
担当	教育指導部				
取組スケジュール	2年度 ○業務委託化におけるメリット・デメリットの精査 ○業務委託化によるコスト試算 ○民間事業者の発掘	3年度 ○業務委託の範囲・内容、対象地区の検討 ○利用者調査(ニーズ調査)	4年度 ○利用者説明会 ○事業者説明会 ○事業者選定	5年度 ○民間委託開始に向けた準備	6年度 ○民間委託化開始

進捗状況	A : 予定どおり実施できました。
令和組3年実績度	児童クラブを利用する児童の保護者に対してアンケート調査を実施し、現状の児童クラブの利用満足度を把握することで、業務委託化の範囲や内容を検討することができました。

重点事項	5	市民サービスの向上			
重点事項細目	1	市民の利便性の拡大			
課題項目	1	マイナンバーの活用による利便性の向上			
担当	企画部				
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○マイナンバーの新たな活用方法に関する検討 ○(検討結果に応じて)マイナンバーの新たな活用	○マイナンバーの新たな活用方法に関する検討 ○(検討結果に応じて)マイナンバーの新たな活用	○マイナンバーの新たな活用方法に関する検討 ○(検討結果に応じて)マイナンバーの新たな活用	○マイナンバーの新たな活用方法に関する検討 ○(検討結果に応じて)マイナンバーの新たな活用	○マイナンバーの新たな活用方法に関する検討 ○(検討結果に応じて)マイナンバーの新たな活用

進捗状況	A : 予定どおり実施できました。
令和3年度実績	マイナポイント制度の普及啓発や予約・申込にかかる操作設定支援、ぴったりサービスを活用した電子申請の拡充（選挙事務に関する一部の手続き）を行いました。

重点事項	5	市民サービスの向上			
重点事項細目	1	市民の利便性の拡大			
課題項目	6	公民館のあり方の検討			
担当	企画部、市民協働部、教育指導部				
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○公民館のあり方を検討	○公民館のあり方を検討	○公民館のあり方を検討	○公民館のあり方を検討	○公民館のあり方について結論付ける

進捗状況	B : 予定どおり実施できませんでした。
令和3年度実績	コロナ禍における生活様式の変化や行政手続のオンライン化を進める中で必要な機能を見定める必要があることから、具体的な取組を行いませんでした。現在の急激な変化を注視しつつ施設所管部局との情報共有を行うこととしました。

重点事項	5	市民サービスの向上			
重点事項細目	1	市民の利便性の拡大			
課題項目	7	少年自然の家の利用対象者の拡大			
担当	教育指導部				
取組スケジュール	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
	○近隣の類似施設の利用形態の調査 ○一般利用を認めることでの、メリット、デメリットの調査 ○ハード面の整備の必要性についての検討	○例規の整備等の根拠規定の整理 ○施設運営のあり方についての検討結果のとりまとめ ○今後の方向性の決定			

進捗状況	A : 予定どおり実施できました。
令和3年度実績	施設の一般利用に向けた規制緩和を図るため、根拠規定を整理しました。社会教育委員会議において、情報発信の充実・強化、活動プログラムの充実、利用対象者の拡大、施設の老朽改修等利用促進を図るための施設運営のあり方を検討し、令和5年度からの利用対象者の拡大に向けた運営方法の方向性を整理しました。

重点事項	5	市民サービスの向上
重点事項細目	1	市民の利便性の拡大
課題項目	8	行政手続のオンライン化の推進

担当	企画部
----	-----

取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	<ul style="list-style-type: none"> ○行政手続のオンライン化の試行 ○行政手続棚卸業務の結果を活用した、オンライン化を実施する行政手続の調査・研究 ○関係各課と連携・情報共有し、行政手続のオンライン化についての方向性を調整 ○行政手続のオンライン化に伴う業務フローを見直す 	<ul style="list-style-type: none"> ○全府的に可能な行政手続からオンライン化を実施する 			

進捗状況	A : 予定どおり実施できました。
令和3年度実績	<p>令和3年度から住民票の写しや印鑑登録証明書の交付申請などの手続、消防に関する一部の届出について、オンライン化を行いました。</p> <p>また、令和2年度に実施した行政手続棚卸調査結果の分析や先進自治体における取組事例を調査研究するため行政手続オンライン化研究会を7回実施したほか、関係各課と連携・情報共有し本市における行政手続のオンライン化についての方向性を整理しました。</p>

担当		企画部				
		重点事項			6	積極的な情報発信
		重点事項細目			1	積極的な情報発信
		課題項目			1	定住志向を促すための市の魅力発信
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
	○プロポーザルによる事業者の選定 ○市施策や魅力の市内外への情報発信	○市施策や魅力の市内外への情報発信	○市施策や魅力の市内外への情報発信			
進捗状況		A : 予定どおり実施できました。				
令和組3年度実績	PR専門会社のノウハウを活用し、広く市内外のメディア向けに市の主要施策をはじめとした魅力をPRしたほか、市の魅力発信サイト「加古川暮らし」や広報紙、新聞折込、駅構内掲示（JR加古川駅・東加古川駅、山陽電鉄別府駅）など様々な媒体を活用しながら情報発信を行いました。また、LINEについては、ユーザーが個別に登録した内容に基づいて情報配信するセグメント配信などのシステムを導入し機能を強化しました。					

担当		企画部				
		重点事項			6	積極的な情報発信
		重点事項細目			1	積極的な情報発信
		課題項目			5	オープンデータの利活用の推進
取組スケジュール	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
	○オープンデータを提供するための情報通信技術基盤の更新に向けた調査・研究、ニーズの把握 ○オープンデータデータ拡充の検討・実施 ○「加古川市スマートシティ構想」に基づく施策の実施 ○国や県とオープンデータ化する際のフォーマットの検討	○更新した情報通信技術基盤によるオープンデータの公開 ○オープンデータデータ拡充の検討・実施 ○「加古川市スマートシティ構想」に基づく施策の実施 ○国や県とオープンデータ化する際のフォーマットの検討	○オープンデータデータ拡充の検討・実施 ○「加古川市スマートシティ構想」に基づく施策の実施	○オープンデータデータ拡充の検討・実施 ○「加古川市スマートシティ構想」に基づく施策の実施	○オープンデータデータ拡充の検討・実施 ○「加古川市スマートシティ構想」に基づく施策の実施	

進捗状況	A : 予定どおり実施できました。
令和組3年度実績	新たに市新型コロナワクチンWeb抽選申込システムのテンプレート等のオープンデータをオープンデータカタログサイトに追加しました。そのほか、県管理河川の水位センサーや河川カメラのデータの一部行政情報ダッシュボード上での可視化や、オープンデータカタログサイト活用事例に関して兵庫大学現代ビジネス学科と意見交換を実施するなど、オープンデータの利活用を推進しました。

担当	企画部				
	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	○読者アンケート等によるニーズの調査 ○情報の入手方法に関するアンケート調査 ○広報紙の効果的な配布方法の調査・研究	○読者アンケート等によるニーズの調査 ○既存コーナーの見直し ○調査結果を踏まえた広報媒体の活用方法の検討	○既存コーナーの見直し ○調査結果を踏まえた広報媒体の活用方法の検討 ○広報紙の効果的な配布方法の調査・研究	○広報紙のリニューアル ○広報媒体の新たな活用方法の実施 ○広報紙の効果的な配布方法の実施	
進捗状況	A : 予定どおり実施できました。				
令和組3年実績度	より見やすく魅力的な紙面にするため、読者アンケート等を実施し、現在の紙面の満足度や市民の関心が高い情報等について調査しました。				

担当	企画部、市民協働部				
重点事項	7	市民参画による協働のまちづくりの実現			
重点事項細目	1	市民参画による協働のまちづくりの実現			
課題項目	3	(仮称) 地域コミュニティ活性化交付金の創設			
取組スケジュール	3年度 ○(仮称)地域コミュニティ活性化交付金の検討・調整	4年度 ○(仮称)地域コミュニティ活性化交付金の創設	5年度	6年度	7年度
進捗状況	B : 予定どおり実施できませんでした。				
令和組3年度実績	対象となる補助金制度を所管する関係課と協議を進めましたが、コロナ禍による生活様式の変化により、市民ニーズも大きく変化すると考えられることや、新交付金制度の趣旨や内容について調整がつかず、制度の創設には至りませんでした。				

加古川市行政改革実行プラン

令和4年度 新規取組

令和4年8月

加古川市

行政改革実行プラン目次

【重点事項】 1 定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	担当	ページ
1	職員数の適正化と計画的な採用	6	職員の積極的な登用	総務部	1
1	職員数の適正化と計画的な採用	7	時間外勤務の削減	総務部	1

【重点事項】 3 財政計画の策定と自主財源の確保の強化

細目番号	重点事項細目	課題番号	課題項目	担当	ページ
3	自主財源の確保	4	企業立地促進に係る税制の調査・検討	税務部、産業経済部	2

重点事項	1	定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築
重点事項細目	1	職員数の適正化と計画的な採用
課題項目	6	職員の積極的な登用

担当	総務部
----	-----

取組方針	客観的な能力の実証に基づく昇格制度を構築し、適格者の選考を可能とすることにより、若手職員及び女性職員の積極的な登用に繋げるとともに、若手職員のモチベーション向上と次世代を担うリーダーの育成を目指します。
目標	管理職・監督職への昇格に係る内申制度を導入し、現行の人事評価制度、異動調書とは明確に区分して実施することにより、より客観性の高い昇格制度を構築します。

取組スケジュール	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
	○制度設計 ○昇格に係る内申制度の実施 ○内申結果を踏まえた昇格者の選考	○人事異動に反映			

重点事項	1	定員管理体制の確立と効率的な行政組織の構築
重点事項細目	1	職員数の適正化と計画的な採用
課題項目	7	時間外勤務の削減

担当	総務部
----	-----

取組方針	時間外勤務の削減に向け、責任の所在を明確化し、取組実績を正当に評価する仕組みを構築することにより、業務の改善や効率化を図るとともに、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取組みを推進します。
目標	経営戦略担当参事による部の経営のさらなる効率化を目指し、事務事業の統廃合、部内異動による人員配置の適正化、実効性のある事務改善の部内展開、効果的な人材育成など、経営戦略担当としての成果に対して、適正に評価する仕組みを構築します。

取組スケジュール	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
	○制度設計	○評価の実施			

重点事項	3	財政計画の策定と自主財源の確保の強化
重点事項細目	3	自主財源の確保
課題項目	4	企業立地促進に係る税制の調査・検討

担当	税務部、産業経済部
----	-----------

取組方針	加古川バイパス・山陽自動車道などの主要幹線道路やJR・山陽電鉄などの鉄道があり、阪神エリアに直結する本市の優位性を活かし、市内の産業用地への進出を検討する企業等にとって本市がより魅力となるよう、企業立地促進税制や補助金について調査・検討します。
目標	令和4年度中に現行制度の見直しを含め方向性を決定し、令和5年度に検討結果を公表します。

取組スケジュール	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
	○他自治体制度の調査・研究 ○方向性を検討 ○現行制度の見直し	○新たな企業立地促進税制及び補助金の決定			